

辻井タカ子後援会だより

2004年
12月



辻井タカ子議員の報告

12月議会お欠の質問をします

辻井タカ子のホームページアドレス
<http://www.t-takako.jp>

発行者：日本共産党富木島後援会
連絡先：堀本：604-5820
：辻井：604-7914

第87号

いろいろたくさんあり過ぎました、この1年！
自衛隊のイラク派兵に怒ったこと、八田さんの再選にと頑張ったが残念な結果になったこと、憲法9条が危ない、消費税アップが具体的に、残虐な事件が続き、さらに災害で多くの方々被害にあわれました…。先月号でお願いした災害救援募金は25,359円集まり、被災地へ届けさせていただきました。ありがとうございます。来年は明るい年にしていきたいと思います！



望年会と議会報告のお知らせ

12月18(土)
午後5時～
農業センター2階和室
会費1,000円

参加される方の足の確保は致します、ご連絡をください。
議会の報告を前半に行います。
心のこもった食べ物、ビンゴゲーム、手品、かくし芸など予定しています。

12月議会が始まります！

8日(水)	一般質問	
9日(木)	一般質問	日本共産党はこの日
13日(月)	建設委員会 厚生委員会...虫明議員	
14日(火)	総務委員会...松井議員 文教経済委員会...辻井議員	
15日(水)	議会運営委員会	
17日(金)	本会議最終日・質疑・討論・採択	

一般質問中は自由に入退室できます。ぜひ一度傍聴にお出かけください。

「三位一体改革」は、補助金削減ありきの、数字あわせとの評価がされている。本格的な削減は今後には持ち越されることとなりますが、地方分権に逆行し、地方財政にしわ寄せされる状況にあり、来年度の予算編成にも影響するがその対応を問う。

市民生活は、依然深刻ななか、福祉や暮らし、地域の安全、経済振興など市民要望は高まっているが、大田川駅周辺区画整理事業などの開発事業で財政を圧迫し、財政は硬直化、鉄鋼企業のリストラ、降下煤塵や災害事故はまちづくりに影響を与えており、政治姿勢を問う。

7月中旬に新潟・福井を襲った集中豪雨災害に始まり、8月下旬から発生した台風災害、中越地震被害と災害が続発し、被災地は深刻な状況になっている。教訓を活かした防災対策を問う。



こ え
会員さんの



ユニーもなくなり、区画整理で周りの家も一つ一つと消えていく。私、こんな所にいるのがいやになった...太田のIさん



災害が起こった時、避難場所にこんなおぼつかない足でいけるだろうか心配です...太田のKさん

共産党も政党助成金をもらえばいいのに...新山田のIさん

要介護3の実母を看ています。ゴミ袋も申請すれば50枚も追加でもらえることを最近知りました。制度はあっても当事者にならないとなかなかわからないですね...伏見のKさん

舞台を観るお知らせ

★ 広島で被爆し、知多市在住の人がモデルになっています！

12月12日(日)	午前10時半～	午後3時半～
場所：知多市勤労文化会館つつじホール		
大人2,000円	大学・高校生1,500円	中学・小学生500円
チケットは上記連絡先までお電話ください。		

